



【2024 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療法学科】

回	学習内容等	授業の方法	事前事後学習内容・必要時間 (時間)
16	整形外科検査を実践する。 [担当] 大塚、粕山	講義、GW、実技	
17	模擬症例(整形外科疾患・中枢神経疾患)に対して評価項目の抽出・関連性の検討を実践する。 [担当] 粕山、福田	講義、GW、実技	
18	模擬症例(整形外科疾患・中枢神経疾患)に対して評価項目の実践を行う。 [担当] 粕山、福田	講義、GW、実技	
19	これまでの実技確認を行う。 [担当] 粕山、他	実技	
20	これまでの実技確認を行う。 [担当] 粕山、他	実技	
21	整形外科疾患・中枢神経疾患症例への理学療法評価の習熟状況について確認する。 [担当] 粕山、福田	実技	
22	整形外科疾患・中枢神経疾患症例への理学療法評価の習熟状況について確認する。 [担当] 粕山、福田	実技	
23	これまでに行った検査項目の総復習を行う。 [担当] 粕山	講義、GW、実技	
試	筆記試験		

達成度評価

総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		80	0	0	0	0	20
総合力指標	知識・技術力	60	0	0	0	10	70
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	5	5
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	5	5

評価のポイント

評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
試験	①	筆記試験により、達成度評価を行う。	模範解答を配布して、解説を行う
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
レポート	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
成果発表	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
ポートフォリオ	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		

【2024 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療法学科】

評価方法		評価のポイント		評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
行動目標					
その他	①	✓	授業内で行った実技の確認試験により、理学療法評価に関連する実技の習熟状況について達成度評価を行う。		試験後に点数および講評についてフィードバックする
	②	✓			
	③	✓			
	④	✓			
	⑤	✓			
	⑥				
備 考					
他 担 当 教 員	坂本 祐太、大塚 篤也、福田 京佑、元山 美緒				
教員の実務経験	理学療法士（臨床経験 17 年） 整形外科クリニック 6 年 訪問リハビリテーション 11 年 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー（臨床経験 17 年、資格取得後 7 年）				
実践的授業の内容	臨床現場で使用する機会が多い評価方法について実技を中心に教示するとともに、実際の症例に基づいた評価方法の工夫点なども加えた実践的な指導を行う。 *実技を実施する際は、動きやすい服装で参加すること。華美な服装や実技に適していない服装は注意を行う。				
そ の 他	授業態度：授業中の私語は禁止とする。口頭注意により授業態度が改善しない場合、退室を命じることがある。 感染対策：本授業では大学が公表している感染対策及び教員が示す授業方法を厳守する。				